

Ⅲ 公営企業の業務状況

1 モーターボート競走事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県では、県が実施する施策に必要な財源を確保することを目的として、モーターボート競走法に基づいて、モーターボート競走事業を実施しています。

平成29年度からは、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業として実施しています。

事 項	内 容
名 称	琵琶湖モーターボート競走場
初 開 催	昭和27年7月
開 催 日 数	年間12回開催 186日

○事業の実施状況

令和2年度下半期の入場者数は80,577人で、前年度下半期に比べ6,717人、7.7%の減少となりましたが、電話・インターネット投票の売上が好調であったため、舟券売上額は増加しました。

なお、下半期のグレードごとの開催状況は、次のとおりです。

グレード	開催節数・日数				入場者数(人)		利用者数(人)		舟券売上額(千円)	
	令和元年度		令和2年度		令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
上半期 合計	16節	93日	17節	98日	117,735	40,980	6,554,423	7,001,368	25,352,533	38,804,707
GI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GII	1節	6日	1節	6日	-	6,867	342,179	742,248	2,246,455	4,158,833
GIII	1節	8日	1節	6日	11,719	5,048	585,697	512,802	1,572,095	1,953,998
一般戦	14節	79日	13節	76日	75,575	68,662	3,681,800	5,121,964	10,942,297	22,613,840
下半期分	16節	93日	15節	88日	87,294	80,577	4,609,676	6,377,014	14,760,847	28,726,671
合計	32節	186日	32節	186日	205,029	121,557	11,164,099	13,378,382	40,113,380	67,531,378
一日平均	-	-	-	-	1,213	921	60,022	71,927	215,663	363,072

(注) 1 令和元年度入場者数の一日平均は、無観客開催の日数(17日)を除いて算定しています。

2 令和2年度入場者数の一日平均は、無観客開催の日数(54日)を除いて算定しています。

最近5カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、令和3年度当初予算においては6億円の繰出金を予定しています。

平成28年度	3億円	令和元年度	4億円
平成29年度	4億円	令和2年度	10億円
平成30年度	4億円		

○建設改良事業の状況

令和2年度下半期は、令和3年2月に発走用ピットおよび自動火災報知設備更新工事を実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和2年9月定例会議、令和2年11月定例会議および令和3年2月定例会議において、開催収益の増加等により事業収益を計28,674,809千円、売上金の増加に伴い払戻金が増加したこと等により事業費用を計25,380,731千円それぞれ増額補正しました。また、令和3年2月定例会議において、資本的支出を17,746千円減額補正しました。

○令和2年度予算の執行状況

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
モータースポーツ競走事業収益	41,897,300	—	28,674,809	70,572,109	70,047,577	99.3
営業収益	41,837,227	—	28,673,957	70,511,184	69,989,221	99.3
営業外収益	60,073	—	852	60,925	58,356	95.8
モータースポーツ競走事業費用	41,797,300	—	25,380,731	67,178,031	66,044,535	98.3
営業費用	41,449,733	—	24,684,721	66,134,454	65,003,313	98.3
営業外費用	347,567	—	696,010	1,043,577	1,041,222	99.8

●資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
資本的収入	15,000	—	—	15,000	14,960	99.7
資本的支出	1,330,300	—	△ 17,746	1,312,554	1,312,352	100.0
建設改良費	206,640	—	△ 18,348	188,292	188,091	99.9
企業債償還金	1,122,458	—	—	1,122,458	1,122,457	100.0
投資	1,202	—	602	1,804	1,804	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和2年9月定例会議、令和2年11月定例会議および令和3年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○企業債の状況

令和3年3月31日現在の企業債の現在高は、2,376,419千円です。

○決算の状況

①損益収支

電話・インターネット投票の売上増加等により、事業収益は、対前年度比 163.0%増加の 70,042,023 千円、事業費用は、66,038,981 千円となりました。この結果、純利益は 4,003,042 千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和2年度(A)	令和元年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
モーターボート競走事業収益	70,042,023	42,981,310	27,060,713	163.0
営 業 収 益	69,986,541	42,937,346	27,049,195	163.0
営 業 外 収 益	55,482	43,964	11,518	126.2
モーターボート競走事業費用	66,038,981	41,577,693	24,461,288	158.8
営 業 費 用	64,061,242	40,487,317	23,573,925	158.2
営 業 外 費 用	1,977,739	1,090,376	887,363	181.4
当 年 度 純 利 益	4,003,042	1,403,617	2,599,425	285.2

②財務状況

令和2年度末の総資産は 14,735,738 千円、負債は 3,740,501 千円となり、資本は 10,995,237 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減	科 目	令和2年度	令和元年度	比較増減
固定資産	7,381,074	7,593,796	△ 212,722	固定負債	2,174,676	3,075,466	△ 900,790
流動資産	7,354,664	4,057,739	3,296,925	流動負債	1,321,331	1,333,741	△ 12,410
				繰延収益	244,494	250,133	△ 5,639
				負債合計	3,740,501	4,659,340	△ 918,839
				資本金	4,086,444	4,086,444	0
				剰余金	6,908,793	2,905,751	4,003,042
				資本合計	10,995,237	6,992,195	4,003,042
合 計	14,735,738	11,651,535	3,084,203	合 計	14,735,738	11,651,535	3,084,203

(3) 令和3年度の事業および予算の概要

本年度は、GIレースであるびわこ大賞を引き続き開催することに加え、近畿地区選手権(GI)やモーターボート大賞(GII)の開催により、477億円の売上を見込んでいます。

また、電話投票会員の満足度を向上させ、売上の拡大を図ります。

○令和3年度当初予算の概要

●収益的収支

(単位 千円)

款	項	金額
モーターボート競走事業収益		51,674,100
	営業収益	51,292,785
	営業外収益	60,528
	特別利益	320,787
モーターボート競走事業費用		51,109,000
	営業費用	50,440,736
	営業外費用	668,264

●資本的収支

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		43,500
	固定資産売却代金	30,213
	基金繰入金	13,287
資本的支出		1,124,300
	建設改良費	495,530
	企業債償還金	627,549
	投資	1,221

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。